

科目名	ロインターンシップ		
担当教員	牛島 邦晴		
対象学年	3年	クラス	[103]
講義室	8204教室	開講学期	前期
曜日・時間	木2.時間外	単位区分	選択
授業形態		単位数	2
準備事項			
備考			
講義概要/Class Outline	<p>インターンシップは学生が大学で習得した基本を基に、企業や自治体で実務体験する機会です。このチャンスを有効に活かすため、就業先に対応出来るマナーと基礎学力を修得する必要があります。(達成目標)</p> <p>主体的に就業先を選択する基本的能力と態度の育成、および就業意識の育成を目標とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスにおける基本的常識が身につく ・就業先に提出する書類等の作成能力が身につく ・企業や自治体において実務体験が出来る 		
講義計画/Class Structure	回	内容	
	1	インターンシップについて(その1) インターンシップの意義と達成目標	
	2	インターンシップについて(その2) インターンシップのために準備をする事項についての学習	
	3	就業意義の自覚 社会における就業の意義と自覚についての学習	
	4	就業意義の啓発 社会における就業意義の啓発と基礎教育についての学習	
	5	就業先におけるビジネスの常識 ビジネスの基本的常識について学習	
	6	就業先におけるビジネスの常識 ; ビジネスマナーについて学習	
	7	履歴書の書き方 就業先に提出する履歴書の基本的書き方についての学習	
	8	履歴書の書き方 ; 就業先に提出する履歴書の書き方についての学習	
	9	自己紹介書の書き方 自己紹介書の基本的書き方についての学習	
	10	自己紹介書の書き方 ; 自己紹介書の書き方についての学習	
	11	企業研究 企業研究の基本についての学習	
	12	企業研究 ; 企業研究についての学習	
	13	インターンシップの報告書 報告書の書き方と提出方法についての学習	
	14	インターンシップの発表会 発表の方法と発表についての学習	
学習・教育目標/Class Target	(E) (ものづくりに役立つ体系的知識を習得し、技術的課題を主体的に解決する能力のレベルアップと、機械技術者としての基本を身に付ける)を達成するための科目であり、企業や自治体等において実務を体得してもらう。		
評価基準/GradingCriteria	評点(100点満点)のうち60点以上を合格、60～69点を可(C)、70～79点を良(B)、80～89点を優(A)、90～100点を秀(S)。		
評価方法/Grading Method	就業前の教育、就業先の評価やインターンシップ報告書および発表会における評価より総合的に評価する。		
受講上の注意/Class Rules	就業前教育、就業先の評価およびインターンシップ報告書の提出と発表会での発表をしなければならない。		
受講制限/Prerequisite			
関連する科目/Related Class			
教科書/Text	著者名	古閑 博美	
	著書名	「インターンシップ-職業教育の理論と実践-」	
	出版社名	学文社	
	ISBNコード		
指定図書/Assigned Books			
参考文献/Bibliography			